

地域連携・活性化への支援・協力活動

日本橋かるた大会



1月7日、日本橋三越本店に於いて、地元小学生選抜による日本橋かるた大会に向けたエキシビションマッチを実施。1月18日、日本橋小学校にて、日本橋かるた委員会主催「日本橋かるた大会第3回」を開催しました。大会当日は、日本橋小学校、城東小学校、常盤小学校、阪本小学校、久松小学校に通う3~6年生23チーム56名の児童が参加しました。

NPO法人はな街道



東西連携メトロリンク企画



その他、日本橋みゆき通り街づくり委員会、ECO EDO 日本橋2014、EDO ART EXPO、東京マラソン応援などにも参加・協力しています。

日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会

第15期 〈事業報告書〉

平成25年10月～平成26年9月



将来像の検討と提案活動

本会では、「まちづくり提案活動」として、将来像の検討と提案活動、日本橋地域まちづくりに関する会合への参加・協力、地域の連携・活性化に向けたイベント・施策に取り組んできました。幹事会、各部会の活動、さらに当会が関係する会合・組織への支援・協力の様子を紹介します。



►様々な意見が飛び交う幹事会

幹事会

第15期から組織改編を行い、新たに毎月〈幹事会〉を開催する運びとなりました。10月14日までに全10回の幹事が開催され、日本橋地域を構成する7つの連合町会の会長



が出席。また、日本橋の商業を支える8団体の代表も顔を揃え、日本橋地域全域の活性化策の他にも、互いの町の情報を交換しています。

6部会からの活動報告

部会員募集中！

都市再生部会

日本橋地域の更なる発展を目指し、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした「首都高速の撤去」を提言するため、名橋「日本橋」保存会と連携し、日本橋の橋洗い（7月27日）から署名活動をスタートさせました。9月1日より、三越、高島屋、コレド日本橋案内所にて署名用紙回収ボックスを設置しています。



観光部会



▲東京ハンディガイド

平成24年度より地元団体などの協賛を得て、公益財団法人東京観光財団発行の〈東京の公式観光ガイド 東京ハンディガイド〉への「日本橋編」の掲載を行っていますが、改訂版を作成しました。このガイドブックの総発行数は150万部、8カ国語で発行され、都内の観光案内所、宿泊施設、交通機関のほか海外でも配布されています。



▲隅田川流域舟運観光連絡会にも参加している

水辺再生部会

東京都が実施する日本橋川「川床」社会実験に協力し、3月20日豊年萬福に於いて日本橋川第1号の「かわてらす」が実現しました。また隅田川方面では、両国橋周辺の水辺活用施策について、浜町船着場の民間活用などの施策を具体化させる検討を進めています。また、日本橋川の河川清掃活動を地元のみなさまの参加のもと定期的に実施しました。



▲豊年萬福かわてらす



▲かわてらすからの眺望



►河川清掃活動



◀浜町防災船着場



◀東京都河川部説明会

歴史・文化推進部会

中央区まるごとミュージアム2014（11月2日）で歴史・文化体験ツアーを行います。また、みゆき通り委員会主催の子ども将棋大会・けん玉大会（8月9日）、伊能忠敬八丁堀亀島町居住200年記念イベント（8月28日～31日）などに協力しています。



伊能忠敬八丁堀亀島町居住200年記念イベント

広報部会



►リーフレット

H Pの更新や中間報告書の作成などの広報活動を担当しています。4月には、改訂版リーフレットが完成しました。また、ヤマト運輸日本橋営業所さんのご好意により、営業所のウインドウに当委員会の広報物を展示させていただいています。10月21日には、法政大学デザイン工学部教授・陣内秀信氏をお招きし、水辺を活用したまちづくりに関する当会オリジナルのセミナーを企画しました。